（別紙4（2））

事業所名：　グループホーム　イーハトーブ

作成日：　令和　3　年　9　月　21　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常食の備蓄数が3日分には足りない。	非常食を3日分確保する	非常食やその他の物資を、3日間生活できる様に十分確保する。	1ヶ月
2	35	避難経路が1通りしかない。	2通りの避難経路をつくる	高台の避難の明徳寺への経路と、災害時の避難所のふれあい会館までの経路を、それぞれ2通り計画する。	3ヶ月
3	35	非常食を入居者様が食べた事がない。	非常食を入居者様に食べて頂く	消費期限、賞味期限切れとなる前に、入居者様に食べてもらい、実際食べる事が出来るのか確かめる。	12ヶ月
4	9	続柄の記入のない書類がある。	続柄を記入出来る様にする	契約書の家族欄、グループホーム計画書の署名で代筆の際の家族署名欄に続柄を記入する欄を作成する。	1ヶ月
5	9	重要事項説明書の中に第三者評価の明記がない。	重要事項説明書に第三者評価を明記する	重要事項説明書に第三者評価を明記して、ご本人やご家族にお知らせする。	1ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。